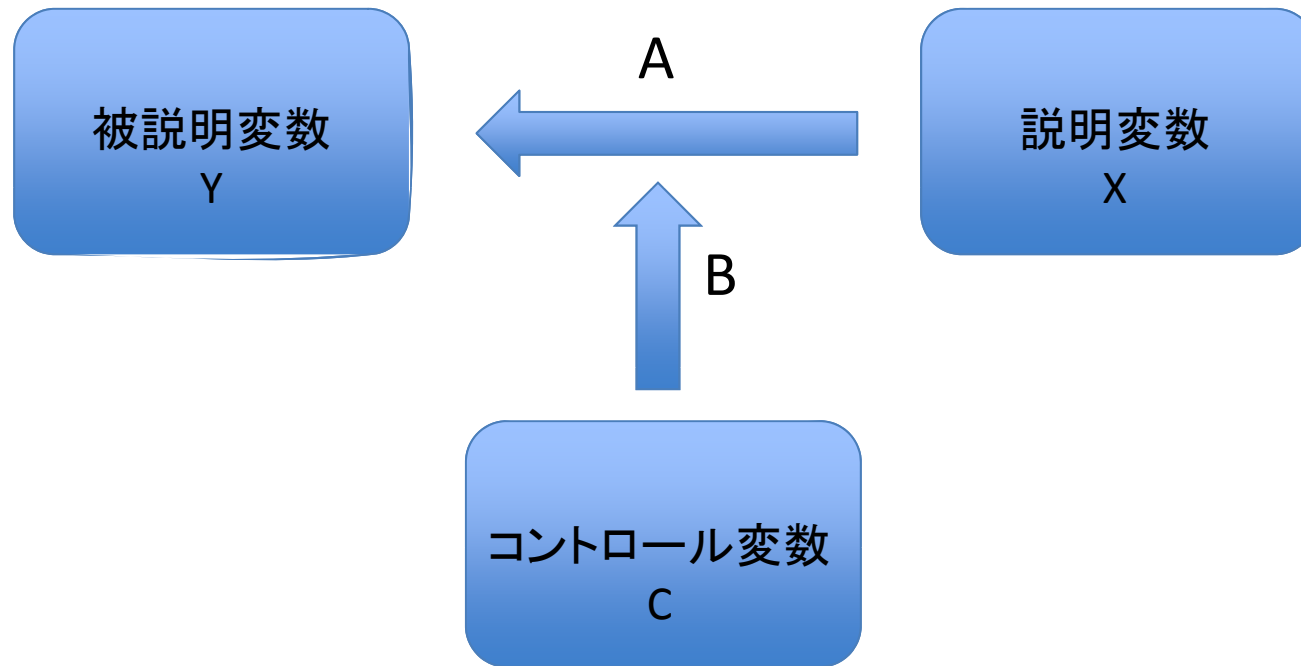


グループ論文、卒業論文、修士論文の研究デザイン



1. Aの因果関係について、論文では何を分析し明らかにするのか(何が何に対して影響を与えるか)
2. なぜ1. を分析することが、「学術的」「実践的」に興味深いのか。
3. Aの因果関係を分析するためには、Bとして何の影響をコントロール(条件を調整)する必要があるか。
4. 以上の分析をするためには、用いる変数としてどのようなデータが必要か。また、それらのデータはどのような情報源から利用することができるか。

→以上をまとめて、4月の第1回ゼミで報告してください。

3回生は、「3つのグループ」を作ってグループ論文の準備を進めてください。
4回生は、各個人で卒業論文の準備を進めてください。

この作業を進める前に、必ず下記の2冊を読んだ上で、創造的論文を作成するにはどうすればよいかをよく考えながら、リサーチデザインの準備を進めてください。

必読文献

- 1.伊丹敬之『創造的論文の書き方』有斐閣2001年。
- 2.田村正紀『リサーチ・デザイン』白桃書房、2006年。

創造的論文の作成には、ビジネスで創造的仕事をするにあたって要求される能力とほぼ同じ能力が要求されます。

問題発見能力、課題(仮説)設定能力、データを使って実証する能力、厳密なロジックをつなげる能力、わかりやすく説明する文章力や図解力などなどです。

これらを「すべて1人(卒業論文)で完成」させることができれば、ビジネスにおいてもその能力を発揮することができます。

論文作成には多大な時間が必要です。春休みと夏休みにいかに深く考え、綿密な準備ができるかにかかっています。